

お忙しくても、約2分間で読めます

山内公認会計士事務所

# ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895  
FAX 098-863-1495

## 経営者への活きた言葉

### 地球もステークホルダー (利害関係者)

#### 小林 善光 (三菱ケミカルホールディングス会長)

1. 国の調査によれば、世界の市場でシェア10%以上を持つ日本企業の部品や素材は、現状で250個ほどある。売上高は大きくないものの、数では米国企業の2倍以上、中国の4倍以上だ。すぐにお金になるか分からない事業でも、それぞれの企業でしっかり温めていかねば、日本企業の存在価値はただちに希薄になる。長めの時間軸で物を考える日本的経営はもう一度評価されてよいのではないかと考える。
2. 米主要企業でつくるビジネス・ラウンドテーブルはこの8月、これまで絶対視してきた「株主第一主義」を見直す宣言をまとめた。「株主のため最大限稼ぐことを追求する」という考え方を修正。顧客や従業員、さらには地域社会を含め幅広い利害関係者に目配りするよう求めた。行き過ぎた資本主義や超短期主義からの修正であり、深まる格差などを背景として揺り戻しの動きである。
3. 「企業にとって、地球もステークホルダー (利害関係者) の一員である」。「地球と共存する経営」が必要だと、私がかねて訴え続けてきた。大量のごみと温暖化で地球が悲鳴を上げている。だからこそ、長い目で見た先行投資をし、機が熟すまで「時代を待ち伏せる」。そんな経営モデルを迫及する努力が求められ始めていると考えている。

(参考:「日経ビジネス」2019年9月30日号)

## 経営者のための営業学

### 「ウォシュレット」5000万台突破 (TOTO)

1. 温水洗浄便座 (ウォシュレット) をTOTOが発売したのは、1980年6月だった。それから38年と8カ月、2019年3月に「ウォシュレット」は累計出荷台数5000万台を突破した。現在では家庭での温水洗浄便座の普及率は80%になった。販売の多くが日本で、とりわけ住宅での交換需要が多い。
2. TOTOの研究部門には生体を専門とする研究者チームがいて、排便に最も適した、直腸や肝門の角度、姿勢を追及している。その結果、洋式便座のほうが好ましいことがわかっている。2018年度の研究開発費は211億円で、売上高の3~4%。これは製造業としては頑張っている。日本を訪れる外国人観光客が急増しているの、体験してもらい、世界普及に力を入れる。(参考:「週刊東洋経済」:2019年10月5日号)

## 経営者のための経済学

### 日本の課題

#### ビル・エモット (「エコノミスト」元編集長)

1. 日本が抱える主な問題は人的資本だ。人口減少と高齢化に加えて、非正規社員、特に女性の非正規が訓練されずに雇用されている。日本の資源は人材しかない。テクノロジーを活用して生産性を上げなければならない。もっと多くの資源、私的資金、特に公的資金を大学に投入する必要がある。
2. 具体的には、大学を合併してより大きな大学をつくり、効率的に運用する必要がある。世界中のアイデアに自由にアクセスするため大学の国際化を進め、研究に力を入れる。それが優先課題だ。

(参考:「Wedge」2019年11月号)

## 古典に学ぶ

### 義利合一の信念

(解説) 果たして、しからば危険思想讓成の罪は、一に実業家の双肩に負わねばならなくなる。ゆえに一般社会のためにこれを矯正せんとするならば、仁義道德きょうぎだうていによって利用厚生りようこうせいの道を進めて行くという方針を取り、義利合一の信念を確立するように勉めなくてはならぬ。富みながらかつ仁義を行い得る例は沢山にある。

(参考: 渋沢栄一「論語と算盤」: 国書刊行会)